

誠実な五橋の心を咲かせよう

仙台市立五橋中学校

第3学年

令和6年10月18日

(金)

第14号

文責：斉藤学

1学期を振り返って

10月11日(金)に1学期修了式が行われました。105日間を振り返って代表生徒が話をしました。

<1学期を振り返って>

3年2組 ●●●●さん

類を見ない暑さの夏、四年に一度のオリンピック・パラリンピックの熱き戦いも終わり、涼しい風に金木犀の香りが運ばれる秋となりました。



1学期は、たくさんの思いが詰まった濃い時間を過ごし、中学校生活の中でも特に充実した日々を送ることができました。その中でも強く刻まれた思い出が二つあります。

1つ目は、部活動です。先輩からの勧誘で入った陸上部、失敗や成功体験を繰り返しながら日々きつい練習に励んできました。自分に合う種目が何かを模索しながらあっという間に最後の中総体が迫り、迷いながら初めて四種競技に挑戦。苦労と不安に駆られながらも、結果は、何とか表彰台に立つことができました。本当に嬉しかったです。陸上は私にとって生活の一部でもあり、何があっても最後まで諦めないモチベーションを高めてくれました。それは、仲間や先生方、家族の支えがあったからこそだと思います。

2つ目は、合唱コンクールです。五橋中伝統となっている電力ホールでの合唱コンクールでは、各クラスが一丸となって素晴らしい合唱が響き渡りました。私たちのクラスは、一人一人の努力の結晶を本番で発揮し、見事最優秀賞を受賞することができました。歓喜のあまり先生とみんなで立ち上がったことは忘れられません。これをきっかけにクラスの絆がより深まったと思います。

このように私たちは学年が上がるにつれ行事や授業でも積極的な姿勢が多く見られるようになりました。その反面、気持ちが舞い上がりトラブルを起こしてしまう傾向があったのも事実です。私は学級委員としてクラス、そして学年をとりまとめる機会が多くあり、悩んだこともありま

した。それでもみんなの支えがあったからこそ少しでも前向きに進むことができたと思います。集団生活に規則がある意味と意義、これらについて今一度課題と向き合うことになりそうです。

こうして振り返ると、長かった日々が今、とても短く感じられます。2学期からは、受験生として改めて自分自身と向き合い、残り少ない時間を大切に過ごしていかなければなりません。きっと、今までと違い自由に過ごすことが少なくなるでしょう。ですが、徐々に自分のペースを確立し、得意ではない勉強であっても、自分の努力が報われることを信じて一つの目標に向かい、精一杯頑張りたいです。

2学期の抱負

10月17日(木)の5校時に2学期の始業式が行われました。2学期88日間の抱負を代表生徒が話をしました。

<2学期の抱負>

3年3組 ●●●●さん

秋も深まり、生徒会事務局も発足して、五橋中学校の中心は2年生に委ねられます。私たち3年生は、本格的に将来の目標に向かって中学校生活のラストパートをきる時期となりました。



私の1学期は、中総体では県ベスト8を勝ち取り、企画委員として参加した五橋祭では、仕切る立場に不安を感じていましたが、友達や後輩、先生方と協力して満足いくものになりました。一方で、目の前から楽しみな行事や部活動がひとつ、またひとつと終わっていくことをその都度思い知らされ、どうしようもない時の流れに何もできずにいた期間がありました。もしもこの状態が2学期も続き、自分の今ある目標を諦めることになったとしたら、絶対に後悔することになるでしょう。

そこで私は、今日から始まる2学期の学校生活を「後悔することのない期間」にしていくことを宣言します。

私は今まで「自分のやりたいことに真っ直ぐな人」を羨ましく、私にはできないと思ってきました。しかし、最近になって勝手に自分で限界を決めていたことに気が付きました。自分に甘く、口先ばかりで物事を楽観的に考えがちなために、後になって痛い思いをしてばかりな自分を見直したり、もう一度目標を明確にしたり、時間を決めて行動したりして、私も自分のやりたいことに真っ直ぐな人になれるような環境を作っていきたいです。

この大切な時間を生かすも不意にするのも自分次第です。半年後、その先の未来の目標を叶えるべく、今この瞬間から、自分に厳しくしていきたいです。

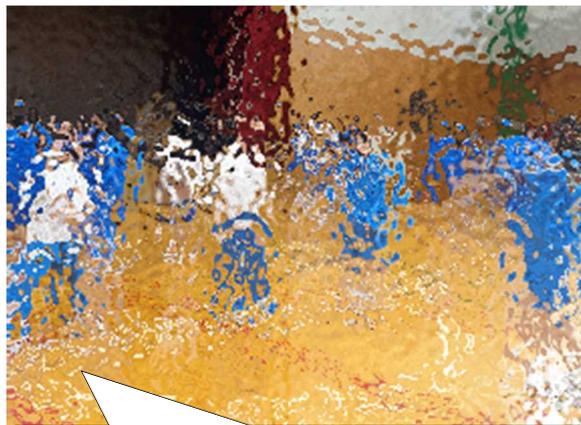
五橋中の皆さん、1年生は学校に慣れ、2年生は学校の中心となり、3年生は受験を控えています。日々の成長が目に見えなかったり、何をすれば良いのか正解がわからなくなったりして、不安ばかりが募る日々もあるかもしれません。しかし、どうかそれに負けずに、助け合っていきましょう。特別なことはありません。ただ話し合ったり、笑い合ったりして、一緒に、この苦しい時期を乗り越えていきたいと思います。

球技大会に向けて



10月25日(金)に3学年の球技大会が行われます。毎日のように昼休みの練習と体育の授業で少しずつ上達しています。

1年次の球技大会は、サーブが入れば得点、レシーブが相手コートに届けば得点と単発で終わることが多かったのですが、さすがに3年生になると、できるだけ3回で返す努力を行い、男性グループはスパイクを打てる場面もありました。



実力考査を終えたばかりの6校時に、学年全員でバレーの練習を行いました。大変な熱気に体育館は包まれました。



三者面談が始まります

10月29日(火)より三者面談が始まります。担任より日程が知らされていると思いますが、保護者とお子様、担任の三者による面談ですので、お忘れないようにお願いします。待合室になる部屋が無く、廊下でお待ち頂くこととなりますのでご不便お掛けしますが、寒くない服装でのご来校にご協力ください。

20分程度の時間ですが、生活面や学習面、そして進路に向けて有意義な話し合いになるように、3学年職員一同準備を整えて面談に臨みますので、部活動引退後のお子様のご家庭での生活や学習への取組の様子、進路に向けてご検討されていることなどを、是非お話ししていただければと思います。

当日は、上靴を持参していただき、今後配付される「進路の手引き」の冊子を持ってきてください。また、オンデマンドによる進路に関する説明を10月21日(月)から配信予定しております。そちらもご視聴していただければと思います。詳しくは学びポケット等でお知らせしますので、定期的にご確認ください。

